

「洪水対応演習(机上)」を実施します

【要旨】

金沢河川国道事務所では、出水時を想定した情報の伝達訓練を実施します。主な訓練内容は、「出水時における洪水予測」、「水防関係機関への水防警報・洪水予報等の情報伝達」、「ダム・樋管など河川管理施設の操作ルール・操作状況の確認」、「土砂災害緊急対策の検討」、「海岸波浪災害対策の検討」、「工事現場関係者への情報伝達」「復旧対策工法の検討」です。

防災体制に万全を期することを目的に、実践的な演習を実施します。

記

1. 日 時 : 平成25年6月5日(水) 9:00~17:00
2. 場 所 : 金沢河川国道事務所 3F 河川情報管理室
(金沢市西念4丁目23番地5号)
3. 参加機関 : 石川県, 小松市, 白山市, 能美市, 川北町,
北陸電力(株), 電源開発(株), 金沢地方气象台, 金沢河川国道事務所



平成24年度の演習状況

お問い合わせ先

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所
河川副所長 柳 正市
TEL : 076-264-8800
調査第一課長 大角 一浩
TEL : 076-264-9910 (直通)
FAX : 076-233-9612

実施項目

河川

- (1) 水防業務の確認及び情報伝達の演習
 - ① 関係機関への洪水予報，水防警報等の情報伝達の演習
 - ② 樋管など河川管理施設等の操作ルール・操作状況確認及び情報伝達確認
 - ③ 水防活動に関する情報の集約・発信の演習
 - ④ 工事現場関係者との情報伝達演習
- (2) 洪水予測の演習
 - ① あらかじめ定めた手法による洪水予測（水位予測）の演習
 - ② 洪水予報指定河川，水位周知河川のはん濫危険水位（危険水位），はん濫注意位（警戒水位）への到達情報の周知等についての実践的な取り組み
 - ③ 洪水予測システムの機器故障時における対応等
- (3) 被害想定・復旧計画の検討
 - ① 洪水被害を最小限に食い止めるための検討

手取川ダム

- (1) 放流時における関係機関の通知
- (2) 洪水調節のゲート操作の演習（実際には放流致しません）

石川海岸

- (1) 関係機関への情報伝達の演習
- (2) 巡視点検の机上演習
- (3) 避難訓練の机上演習
 - ① 浸水発生等を想定し，水防活動，道路通行止め，避難誘導を机上演習
- (4) 緊急対策の机上演習
 - ① 浸水被害の発生等を想定し，緊急対策を机上演習

白山砂防

- (1) 関係機関への情報伝達の演習
- (2) 雨量災害報告等の情報伝達演習
- (3) 緊急対策の机上演習
 - ① 斜面崩壊を想定し，緊急対策を机上演習